

様式1-1 (第27条第6項関係)
[受注者からの請求]

(第 号)
年 月 日

(発注者) 殿

受注者 住所
氏名

工事請負契約書第27条第6項の規定に基づく請負代金額の変更について (請求)

下記の工事については、賃金等の変動により、工事請負契約書第27条第6項の規定に基づき請負代金額の変更を請求します。

記

- 1 工事番号
- 2 工事名
- 3 工事場所
- 4 契約締結日 年 月 日
- 5 請負代金額 円
- 6 工期 年 月 日から
年 月 日まで
(変更予定 年 月 日まで)
- 7 希望基準日 年 月 日
- 8 変更請求概算額 円
- 9 概算残工事請負代金額 円
概算残工事請負代金額とは、請負代金額から希望基準日における出来形部分に
相応する請負代金額を控除した額
- 10 添付資料 変更請求額及び概算残工事請負代金額の算定資料

※1 今回の請求は、あくまで概算額であり、精査の結果、請求額が変更となっても問題はない。

※2 工期の変更予定は、入札公告等において示した発注者が変更を予定している工期とする。

様式1-2 (第27条第6項関係)
[発注者からの請求]

(第 号)
年 月 日

(受注者) 殿

(発注者) 印

工事請負契約書第27条第6項の規定に基づく請負代金額の変更について (請求)

下記の工事については、賃金等の変動により、工事請負契約書第27条第6項の規定に基づき請負代金額の変更を請求します。

記

- 1 工事番号
- 2 工事名
- 3 工事場所
- 4 契約締結日 年 月 日
- 5 請負代金額 円
- 6 工期 年 月 日から
年 月 日まで
(変更予定 年 月 日まで)
- 7 希望基準日 年 月 日
- 8 変更請求概算額 円
- 9 概算残工事請負代金額 円
概算残工事請負代金額とは、請負代金額から希望基準日における出来形部分に
相応する請負代金額を控除した額
- 10 添付資料 変更請求額及び概算残工事請負代金額の算定資料

※1 今回の請求は、あくまで概算額であり、精査の結果、請求額が変更となっても問題はない。

※2 工期の変更予定は、入札公告等において示した発注者が変更を予定している工期とする。

様式2（第27条第6項関係）

（第 号）
年 月 日

（受注者） 殿

（発注者） 印

工事請負契約書第27条第8項の協議開始日について（通知）

年 月 日付けで請求があった下記の工事について、工事請負契約書第27条第8項の規定に基づくスライド額協議開始日は、下記のとおりとします。

記

- 1 工 事 番 号
- 2 工 事 名
- 3 スライド協議開始日 年 月 日

（※スライド額協議開始日は、請負者の意見を聴いて、請求日から7日以内に設定する）

スライド調書

工 事 番 号	
工 事 名	
請 負 代 金 額	円 (消費税含まず)
	円 (消費税含む)
設 計 金 額	円 (消費税含まず)
	円 (消費税含む)
工 期	年 月 日から 年 月 日まで
基 準 日	年 月 日
出 来 高 額	円 (消費税抜き)
残 工 事 額 (P ₁)	円 (消費税抜き)
変 更 残 工 事 額 (P ₂)	円 (消費税抜き)

賃金又は物価変動に基づく請負代金額計算書

工事番号：

工事名：

請負代金額	出来高額	P ₁	P ₂

$$\begin{aligned}
 \text{スライド額 (S}_{\text{増}}) &= P_2 - P_1 - (P_1 \times 1/100) \\
 &= - (\times 1/100) \\
 &=
 \end{aligned}$$

(ただし、P₁ < P₂)

P₁ : 請負代金額から基準日における出来形部分に相応する請負代金額を控除した額 (残工事額)

P₂ : 変動後 (基準日) の賃金又は物価を基礎として算出したP₁に相当する額(変更残工事額)

スライド額

(税込み) = $\times (1 + \text{消費税及び地方消費税の税率} / 100)$

=

(様式3-1(附表2))
減額スライド

賃金又は物価変動に基づく請負代金額計算書

工事番号：

工事名：

請負代金額	出来高額	P ₁	P ₂

$$\begin{aligned} \text{スライド額 (S}_{\text{減}}) &= P_2 - P_1 + (P_1 \times 1/100) \\ &= \quad - \quad + (\quad \times 1/100) \\ &= \end{aligned}$$

(ただし、 $P_1 > P_2$)

P₁ : 請負代金額から基準日における出来形部分に相応する請負代金額を控除した額(残工事額)

P₂ : 変動後(基準日)の賃金又は物価を基礎として算出したP₁に相当する額(変更残工事額)

スライド額

$$\begin{aligned} (\text{税込み}) &= \quad \times (1 + \text{消費税及び地方消費税の税率} / 100) \\ &= \end{aligned}$$

(第 号)
年 月 日

(受注者) 殿

(発注者) 印

工事請負契約書第27条第 6 項の請負代金の変更について (協議)

年 月 日付けで請求があった工事請負契約書第27条第 6 項の規定に基づく請負代金額の変更について、同条 7 項の規定に基づき、下記のとおり協議します。
なお、御異議がなければ、変更契約書を提出願います。

記

- 1 工 事 番 号
- 2 工 事 名
- 3 工 事 場 所
- 4 契 約 締 結 日 年 月 日
- 5 請 負 代 金 額 円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円)
- 6 変 更 請 負 代 金 額 円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円)
- 7 増 減 円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円)
- 8 現 完 成 期 限 年 月 日

(第 号)
年 月 日

(受注者) 殿

(発注者) 印

工事請負契約書第27条第 6 項の請負代金の変更について (協議)

年 月 日付けで請求があった工事請負契約書第27条第 6 項の規定に基づく請負代金額の変更について, 同条 7 項の規定に基づき, 下記のとおり協議します。

記

- 1 工 事 番 号
- 2 工 事 名
- 3 スライド変更適否 スライドの適用が認められない
- 4 理 由 スライド額が対象工事費の 1 %を超えないため